

## 記者・メディア向けWEB勉強会 7月4日（木）開催 なぜ、福島の骨粗鬆症検診受診率が高いのか？



医療情報のネットワーク化を推進するメディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之、以下「MDV」）は、7月4日（木）16時から記者・メディア向けWEB勉強会を開催します。参加をご希望の方は、以下の登録URLもしくは二次元コードからお申し込みください。

<お申し込みはこちら>

<https://forms.gle/A4sPAUFDHfsc47PA7>



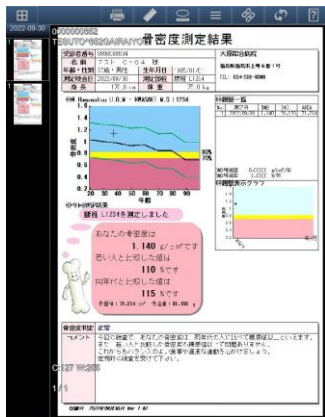
健康日本21（第三次）では、骨粗鬆症検診受診率15%の目標が掲げられています。公益財団法人骨粗鬆症財団によると、2021年度と同検診受診率は全国平均で5.3%（※1）。一方、福島市では16.5%（2022年度）となり（※2）、既に健康日本21の目標をクリアしています。

同市の一般財団法人大原記念財団が運営する大原総合病院佐藤勝彦理事長兼統括院長に、「骨粗鬆症検診先進県」としてのお取り組みをお話いただけます。また、福島県病院協会長として県の第8次医療計画策定にも参画し、フレイルや介護予防、骨粗鬆症検診等の普及啓発について盛り込んだ意義についても伺います。

※1 [https://www.jpof.or.jp/Portals/0/pdf/screening\\_rate/screeningrate\\_2021.pdf](https://www.jpof.or.jp/Portals/0/pdf/screening_rate/screeningrate_2021.pdf)


※2 <https://www.city.fukushima.fukushima.jp/hokenyoboky/kenko/iryo/kenshin/documents/kotososhoushouhoukensin.pdf>

同院では、MDVが開発・提供するPHR（パーソナルヘルスレコード）システム「カルテコ」が2021年7月から稼働しています。「カルテコ」は患者や健康診断の受診者が、自身の診療情報や健診結果を保管し、スマートフォン（スマホ）などでいつでもどこでも閲覧できるWEBサービスです。2022年11月から、骨密度測定結果をスマホなどで閲覧できるようになりました。



### 骨粗鬆症勉強会開催のご案内

- 日時 : 2024年7月4日（木）16:00～16:30
- 登壇者 : 一般財団法人 大原記念財団  
佐藤勝彦理事長兼統括院長
- 場所 : オンライン（WEB）



<本件に関するお問い合わせ・取材のお申し込み>

メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報室 担当：君塚、赤羽、汲田

TEL : 03-5283-6911（代表） MAIL : pr@mdv.co.jp